

新事業年度（平成 28 年度）スタートにあたって ～現場課題に向き合い応える組織として～

本年度は当機構の次期 3 か年中期計画のスタート年となりますが、基本方針として「協同組合理念を基本に、社会的視野と環境変化に対応した農業づくり・JA づくりに関する実践的調査研究・開発・支援と総合的な人材サービス事業を通じて、農業を基盤とした豊かな地域社会づくりに貢献する」こととしました。

長野県も人口減少社会を迎え、加えて T P P ・農協改革問題など JA グループにとって、この 3 年間の取り組み、組織・事業の方向性づくりなど自己改革の集中的な実践こそが持続可能な農業・地域社会づくりのプラットフォームとして農業協同組合の発展につながると確信します。

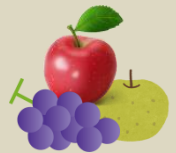
当機構でも、『 $y = a x$ つまり $a =$ 関心係数が 0 であれば、 $x =$ 入力が大きくても $y =$ 出力＝行動はゼロになってしまう。』「心ここにあらざれば、見れども見えず、聞けども聞こえず』（農林年金理事長 松岡公明氏講演より）の視点にたって、関心＝現場課題に対応した事業展開を行い会員の負託に応じてまいります。
 （常務理事 浦野邦衛）

【地域開発部】

調査
報告

県オリジナル果物は、徐々に浸透してきているが、全国的ではない

昨年、JA 長野中央会がウェブサイト上で行ったアンケート調査の集計・分析を担当しました。その一部を紹介します。（統括研究員・西牧研治）



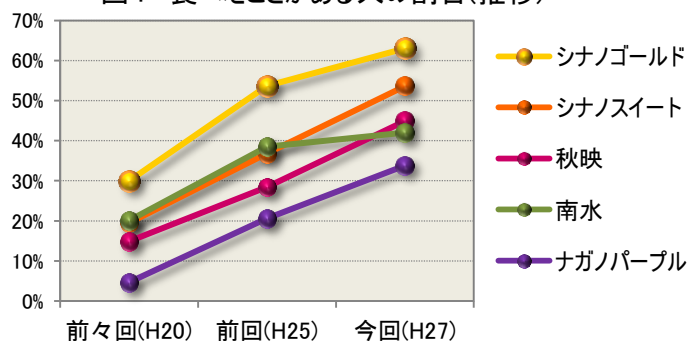
長野県オリジナル品種の果物のブランド浸透状況を調べるために、リンゴ三兄弟、南水、ナガノパープルの 5 品種について、「食べたことがある」・「店頭で見かけたことがある」、「名前は知っているが食べたことはない」、「見たことも聞いたこともない」のどれかを選んで回答してもらいました。

食べたことがある割合の推移

同様の調査を過去にもしており、「食べたことがある」人の割合は、調査をする毎に確実に高くなっているのが分ります。（図 1）

最もブランドが浸透しているのが「シナノゴールド」、次いで「シナノスイート」、「秋映」、「南水」、「ナガノパープル」となっています。

図 1 食べたことがある人の割合(推移)

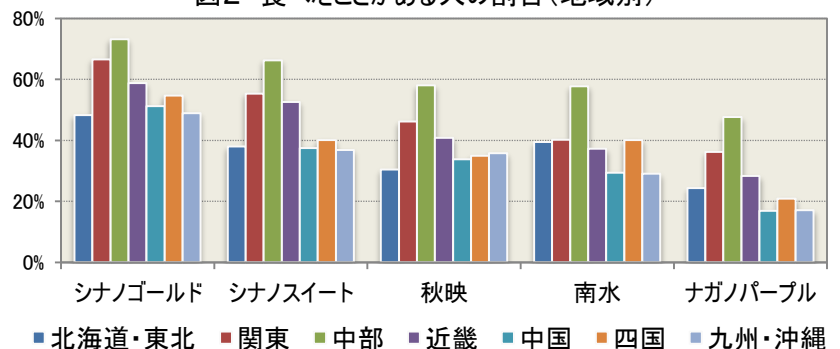


食べたことがある人の地域別割合

「食べたことがある」人の割合を住んでいる地域別に見ると、図 2 のようになりました。

ブランドが浸透しているのは「中部」や「関東」が中心であり、「北海道・東北」や「中国」、「四国」、「九州・沖縄」ではあまり食べられていないという状況が伺えます。

図 2 食べたことがある人の割合(地域別)



【人材銀行局】

職場
から

「ご遺族の立場に立った葬儀担当者」

J A塩尻市営農経済部、J Aくらしの相談センターに勤務される保科晴夫さんをご紹介します。向かって右の方は、「くらしの相談センター」の統括を担われる大和センター長です。

保科さんは、平成23年度から葬祭業務を担当しています。当然のことながら、葬儀は、時間に関係なく起き、予測できない為、日頃の生活リズムを維持することが大変です。深夜対応も

5日に1回はしなければなりません。葬儀の仕事は、ことが起きるタイミングも、やはり経験上、深夜・朝方に多いということです。今までにこなした葬儀は、実に180件に及ぶということです。「今は慣れましたが、宗派もいろいろあるので、結構大変ですよ」と話されていました。

J A塩尻市は、葬祭事業のような、変則的な業務体系について、地域開発機構の職員の立場として対応することにより、就業管理が非常に有効に展開できているということです。



職員
紹介

頑張ってます。派遣職員！

栗林美佐子さん



栗林さんは、平成25年からJ Aあづみ梓川支所金融共済課にて、主に共済関係業務の対応をされています。現在は、豊科支所にて、共済業務を引き続き担当されています。今では、共済業務の要です。

趣味は、野球観戦！お目当ては、オリックスの中島裕之内野手（日本球界復帰1年目となった昨季は、故障で2度の戦線離脱。前西武）だそうです。今年も、いくつかの球場に観戦ツアーされるようです。若さの秘訣ですね。

～編集後記～

寒さが和らぐとともに花の便りが全国各地から届く季節となりました。

今年度は、当機構の地域開発部、人材銀行局におきまして人事異動がありました。新たな体制の下に、力強く、再スタートすることとなりますが、昨年にも増してより一層、調査研究活動の幅を広げ、様々な情報と研究報告を全国・県下J Aにお届けできるように努めてまいりたいと思います。

皆様方からの調査研究に関するお問い合わせや人材銀行へのご相談をお待ちしております。 (Y)

<発行所>

一般社団法人 長野県農協地域開発機構

長野市大字南長野北石堂1177番地3 JA長野県ビル11階

TEL 026 (236) 3500 (代表) / FAX 026 (236) 3505